



NEWS RELEASE

2018年11月8日

インフォメーション・ディベロプメント、 「MSS(マネージド・セキュリティ・サービス)for Seceon OTM」を開始

株式会社インフォメーション・ディベロプメント(本社:東京都千代田区、代表取締役社長 船越 真樹 以下、当社)は、AI セキュリティソリューション Seceon OTM をベースとした、セキュリティ運用管理、インシデントレスポンス等を支援する「MSS(マネージド・セキュリティ・サービス)for Seceon OTM」を開始しました。本サービスは、セキュリティ専門家による運用・監視により企業のセキュリティ対策運用負荷を軽減します。

Seceon OTM の導入により、セキュリティ要員の不足や費用に見合った効果が期待できない等の理由によりSOC(セキュリティ・オペレーション・センター)の導入に踏み切れなかった企業に対し、事前チューニング不要で、優れたコストパフォーマンスの「AI-SOC」サービスが提供可能となります。また、従来の SOC では対応の難しかった「ゼロデイマルウェアの感染」「情報漏えいの兆候」等の脅威に対しても、リアルタイムで検知することが可能となります。さらに、お客さまのセキュリティを統合的に監視し運用や対策を行う MSS(マネージド・セキュリティ・サービス)により、お客さまの手を煩わせることなく、導入企業のセキュリティの安全性と利便性を飛躍的に向上させることができます。また、有事の際には素早くビジネスを再開させることができます。

■サービスの特長について

- ・「コンサルティング」:セキュリティ対策の見直しから、ロードマップ・ポリシー策定までの支援
- ・「セキュリティ監視運用サービス」: Seceon OTM の日常運用・セキュリティイベント監視の支援
- ・「インシデントレスポンス支援」:脅威検知から、インシデント対応までの支援
- ・「セキュリティ担当者支援」脅威動向や脆弱性、アドバイザリ等の情報提供
その他お客さまのご要望に柔軟に対応します。

■Seceon OTM について

「Seceon OTM」は、AI(人工知能)や機械学習、外部の脅威情報連携、ビッグデータの高速解析など、さまざまな機能や情報を駆使してネットワーク内の状況を把握し、内部に侵入した脅威をいち早く検知します。AI による最適化は、面倒で難解なチューニングを必要としないばかりか、対策が難しい内部不正や IoT デバイスのセキュリティ対策にも適しています。

製品サイト「最先端 AI セキュリティ - Seceon OTM -」: <https://seceon.jp/>

■インフォメーション・ディベロプメントについて

当社は金融、公共、航空など幅広い業種のお客さまへ、創業以来約 50 年にわたり、システム運営管理やシステム開発を中心とした IT サービスを提供しています。

また、約 20 年間蓄積してきたサイバーセキュリティのノウハウと、長年の運営管理や開発における経験を組み合わせ、お客さまの課題を解決してきました。当社は今後も引き続き、お客さまの IT 環境の向上に貢献します。

【商品・サービスに関するお問い合わせ先】

担 当 部 署:サイバー・セキュリティソリューション部 神沼

電 話 番 号:03-3262-9171

メールアドレス:security@idnet.co.jp

U R L:<https://www.idnet.co.jp>

以 上